

GUARDIANWALL 全文検索システム Version3.7.50 リリースノート

GUARDIANWALL 全文検索システム V3.7.02 から GUARDIANWALL 全文検索システム V3.7.50 において、以下の機能追加および修正／変更を致しました。

1. 新機能、機能改善

(1) バックアップ機能強化

テープへバックアップを行う場合、以前に記録されたバックアップデータを上書きせず追加保存できるように致しました。また、バックアップ／リストアの対象データとして全文検索インデックスを選択することができるように致しました。

(2) キーワード検索強化

フレーズキーワードの利用に対応し、キーワードに空白文字を含めることができるようになりました。また、数字の正規化に対応し、例として「半角の 1、全角の1、①、一、壹」を同一視するようになります。

(3) インデックス対象の除外理由表示

インデックス作成時にインデックス対象から除外されたメールの理由を表示するように致しました。

2. 修正

(1) グループ管理時に GroupMaxAddresses の設定が機能しない不具合

管理対象グループに設定されたメールアドレスに対して全文検索を行う場合に、GroupMaxAddresses(グループ内の最大アドレス数)の設定が機能しない不具合を修正致しました。

3. システム要件

GUARDIANWALL 全文検索システム Version 3.7.50 を利用するには、以下の要件を満たしたハードウェア／ソフトウェアが必要となります。

【Linux 版サーバ条件】

OS : RedHat Enterprise Linux AS/ES 4,
RedHat Enterprise Linux 5
RedHat Enterprise Linux Advanced Platform 5

CPU : RHEL が動作する IA-32 (Pentium 以上)、
Intel64 プロセッサ (Itanium2 は非対応)

【管理用クライアント条件】

OS : Windows XP/Vista

ウェブブラウザ : Internet Explorer 6.0sp2, 6.0sp3, 7.0sp1

その他条件 : ブラウザの JavaScript が有効であること

以上